

# 日本国憲法成立期憲法関係資料 (岩田行雄氏旧蔵) 目録

2018年4月

国立国会図書館憲政資料室

# 日本国憲法成立期憲法関係資料（岩田行雄氏旧蔵）目録

## 【凡例】

請求番号／タイトル／著者名／叢書・シリーズ／作成者／刊行年月日／サイズ／備考を記した。

備考欄の記載は、憲法に関する記事や内容を適宜記載した。

この目録は旧蔵者の岩田行雄氏の作成した目録を基にして作成したものである。p.19以下の「文献リスト（年代順）」は、本目録の日本国憲法関係資料に加えて、関連する資料を岩田氏が年代順に並べたものであり、参考のために附した。本目録中の資料群に記載のない資料には、国立国会図書館の請求記号、メリーランド大学プランゲ文庫の請求番号を記載している。

## 【目次】

1、1945年	p. 1
2、1946年1月～3月6日（政府案発表）	p. 1
3、1946年3月6日（政府案発表）～11月3日（憲法公布）	p. 2
4、1946年11月3日（憲法公布）～12月31日	p. 6
5、1947年1月1日～5月2日（憲法施行前日）	p. 8
6、1947年5月3日（憲法施行）～12月31日	p. 12
7、1948年	p. 17
8、その他	p. 18
文献リスト（年代順）	p. 19

日本国憲法成立期憲法関係資料(岩田行雄氏旧蔵)目録

請求 番号	タイトル	著者名	叢書・シリーズ	作成者	刊行年月日	サイズ	備考
<b>1、1945年</b>							
1	『新生の書』	室伏高信 [著]		新生社（東京都麹町区内幸町大阪ビル）	1945年10月10日	64p, 19cm	憲法研究会の一員としての考え方を示す
2	『新生 VITA NOVA』創刊号	青山虎之助 [編]		新生社（東京都麹町区内幸町大阪ビル）	1945年11月1日	32p, 28cm	①尾崎行雄「この戦争と私」、②馬場恒吾「政治談議」
3	『民主主義と日本憲法』	南村清二 [著]		壺和（こうわ）原理研究所（東京都世田谷区）	1945年11月	40p, 18cm	奥付に「壺研叢書第八輯までの予告あり」
4	『新生日本と民主主義＝憲法改正論』	植原悦二郎（元衆院副議長） [著]		二葉書房（東京都小石川区）	1945年11月20日	147p, 19cm	
5	『新生 VITA NOVA』第1巻第2号	青山虎之助 [編]		新生社（東京都麹町区内幸町大阪ビル）	1945年12月1日	32p, 28cm	①岩淵辰雄「憲法改正と近衛公」、②鈴木安蔵「憲法改正の根本論点」
6	『婦人と選挙』（朝日時局新輯）	関口泰 [著]		朝日新聞社（東京都麹町区有楽町）	1945年12月25日	56p, 19cm	
<b>2、1946年1月～3月6日（政府案発表）</b>							
7	『新生 VITA NOVA』第2巻第1号	青山虎之助 [編]		新生社（東京都麹町区内幸町大阪ビル）	1946年1月1日	63p, 28cm	①志賀義雄「日本共産党と憲法」、②尾崎行雄「憲政育成の途」
8	『時論』創刊号・憲法改正問題（第1巻第1号）			大雅堂（京都市）	1946年1月1日	64p, 22cm	①田畑忍「比較憲法的に観たる日本的民主主義」、②佐藤功「旧き憲法と新しき憲法」、③加藤勘十「政治論としての憲法」、④ブラドフォード・スミス「自由と憲法」、⑤柴田敏夫「憲法改正への胎動」、⑥財団法人恒久平和研究所輿論調査部「国民の求むる政治革新」敗戦直後の世論を反映した調査結果

日本国憲法成立期憲法関係資料(岩田行雄氏旧蔵)目録

請求番号	タイトル	著者名	叢書・シリーズ	作成者	刊行年月日	サイズ	備考
9	『新生 VITA NOVA』第2巻第2号	青山虎之助 [編]		新生社 (東京都麹町区内幸町大阪ビル)	1946年2月1日	63p, 26cm	①高野岩三郎「囚はれたる民衆」は、自伝的著作、(四)に『改正憲法私案要綱』全文を含む
10	『日本憲法民主化の焦点』	金森徳次郎 (元法制局長官) [著]		協同書房 (東京都武蔵野町)	1946年2月20日	103p, 19cm	起稿は1945年11月。本書の三つの要点の第二点は、憲法研究会案への批判 (特に国体問題)。
<b>3、1946年3月6日 (政府案発表) ~11月3日 (憲法公布)</b>							
11	『民主主義政治の大道 新日本建設の指標!』	片山哲 [著]		大日本雄弁会講談社	1946年2月25日	40p, 19cm	第九 民主主義的憲法の改正
12	『立憲政の本義』 (アン・カット版)	中村哲 [著]、大日本教育會 [編]	公民教養叢書 第一輯	印刷局 (東京都麹町区大手町)		29p, 21cm	(プランゲ文庫 JQ-0628) 表紙裏に「発刊の趣旨」と目次
13	『新生 VITA NOVA』第2巻第3号	青山虎之助 [編]		新生社 (東京都麹町区内幸町大阪ビル)	1946年3月1日	63p, 26cm	①堀真琴「民主戦線の結成とその方向」、②上杉重二郎「天皇はどのようにして憲法を制定したか」
14	『改造』27巻3号 (21年1月復刊)			改造社 (東京都品川区上大崎)	1946年3月1日	113p, 21cm	①宮澤俊義「憲法改正について」、②対談「人民戦線を論ず」長谷川如是閑×山川均、③蜷川虎三「食糧の人民管理」、④中西功「革命当面の基本性質」、⑤河上肇「独居房 (獄中の回想)」、⑥美濃部亮吉「預金凍結の影響」
15	『選挙読本』	関口泰 [著]		文壽堂出版部 (東京都京橋区京橋)	1946年3月5日	253p, 19cm	
16	『日本社会党綱領 憲法と天皇制』	水谷長三郎 [著]、原彪 [著]	社会新書	山水社 (東京都京橋区銀座)	1946年3月20日	[31p], 19cm	(裏表紙に「社会新書」リストあり) 『日本社会党綱領』は水谷長三郎著、『憲法と天皇制』は原彪著

日本国憲法成立期憲法関係資料(岩田行雄氏旧蔵)目録

請求番号	タイトル	著者名	叢書・シリーズ	作成者	刊行年月日	サイズ	備考
17	『憲法について』	岡正芳 [著]	人民解放叢書 第三輯	日本共産党出版部 (渋谷区千駄ヶ谷)	1946年3月25日	29p, 19cm	裏表紙に「人民解放叢書第一輯～第八輯」の一覧あり
18	『民主主義と日本憲法』	河村又介 (九大教授) [著]	九大社会教養 叢書 1	西日本新聞社 (福岡市)	1946年3月31日	35p, 19cm	奥付に叢書第八輯までの予定あり
19	『新生 VITA NOVA』 第2巻 第4号	青山虎之助 [編]		新生社 (東京都麹町区内幸町大阪ビル)	1946年4月1日	64p, 26cm	①佐々木惣一「噫 (ああ) 河上肇君」、 ②宮川實「マルクス主義者河上先生」
20	『人民憲法の歴史』	白井新平 [著]	啓蒙叢書 第2 輯	民衆社 (日本橋区室町三丁目)	1946年4月5日	40p, 19cm	
21	『公民教育の話』	関口泰 [著]		文壽堂出版部 (東京都京橋区京橋)	1946年4月10日	200p, 19cm	
22	『信州評論』 4月創刊号			信州評論社 (長野市)	1946年4月25日	62p, 21cm	原資料は県立長野図書館蔵。「編集後記」が発刊の辞にあたる。月刊と記されているが、2号は7月刊。
23	『民主憲法の構想』	鈴木安蔵 [著]		光文社 (東京都神田区一ツ橋)	1946年4月25日	176p, 19cm	
24	『社会評論』 再建第2号・5 月号	大竹博吉 [編]		ノウカ社 (東京都世田谷区)	1946年4月25日	128p, 22cm	憲法草案批判ほか
25	『信人』 第15号第4号・4月 特輯	信人社		信人社 (東京都足立区日之出町)	1946年4月30日	16p, 26cm	山川傳之助「憲法改訂と国体の真義」
26	『新生 VITA NOVA』 第2巻 第5号	青山虎之助 [編]		新生社 (東京都麹町区内幸町大阪ビル)	1946年5月1日	64p, 26cm	①細川嘉六「政党の動向と国民の総意」、②宮澤俊義「吉野先生と民主政治論」

日本国憲法成立期憲法関係資料(岩田行雄氏旧蔵)目録

請求 番号	タイトル	著者名	叢書・シリーズ	作成者	刊行年月日	サイズ	備考
27	『生活者』第1巻第4号(5月号)	三浦宗太郎[編] 輯		生活社(盛岡市本町)	1946年5月20日	32p, 27cm	女性特集号 ①服部麥生「新憲法と働く女性」、②森口多里「自由・平等・友愛」、③O・P・Q「女性代議士菅原エン」、④三浦宗太郎「女性解放」
28	『憲法改正と民主政治』	宮澤俊義(東京帝大教授)[述]	大學解放講座 叢書I	帝国大学新聞社出版部(本郷区東京帝大)	1946年5月25日	48p, 19cm	
29	『米国民性とその外交政策の基調』	高木八尺(東京帝大教授)[述]	大學解放講座 叢書II	帝国大学新聞社出版部(本郷区東京帝大)	1946年6月25日	40p, 19cm	
30	『新憲法草案改正要綱—附『国家総動員法』即時撤廃要請』	新日本聯盟(本部:福岡県門司市)		三晃社(東京都小石川区)	1946年6月18日	15p, 19cm	第二章第九条不要論(戦意、戦力なし)
31	『旬間 彗星』創刊号	武藤貞一[著・編]		彗星社(武蔵野市)	1946年7月1日	16p, 22cm	
32	『信州評論』7月号第1巻第2号			信州評論社(長野市)	1946年7月1日	64p, 21cm	特輯 遠藤清仁著「新憲法草案に対する批判」
33	『中央公論』第61巻第7号			中央公論社(東京都丸の内ビルディング)	1946年7月1日	136p, 21cm	高木八尺「憲法改正草案に対する修正私案」
34	『改造』第27巻第7号			改造社(東京都京橋区京橋)	1946年7月1日	112p, 21cm	①田邊元「社会党と共産党との間」、②河村又介「憲法改正の諸問題」、③森戸辰男「救国民主連盟の展望」
35	『憲法改正の諸問題』—政府草案の解説と批判— 附録 政府草案全文	河村又介[著]		博信堂(福岡市黒金町)	1946年7月10日	4p, 105p, 19cm	

日本国憲法成立期憲法関係資料(岩田行雄氏旧蔵)目録

請求番号	タイトル	著者名	叢書・シリーズ	作成者	刊行年月日	サイズ	備考
36	『憲法と自由民権』	鈴木安蔵 [著]		永美書房 (東京都 麹町区丸ノ内)	1946年7月15日	169p, 19cm	
37	『憲法について－1936年11月25日第八回ソヴェート大会におけるソ連憲法案に関するスターリンの報告－』	スターリン [著]、石川湧 [訳]		彰考書院 (東京都 神田区駿河台)	1946年9月20日	59p, 19cm	
38	『週刊少国民』昭和21年9月15日・22日号			朝日新聞社 (東京都 麹町区有楽町)	1946年9月22日	22p, 26cm	「全国民が日本の主人」 (次号から『こども朝日』と改題)
39	『改造』第27巻第10号			改造社 (東京都京 橋区京橋)	1946年10月1日	104p, 21cm	「各政党は何をしたか」①中村哲「各党と憲法論議」
40	『新聞記者』	浅居正彦 [編集兼 発行人]		新聞記者室 (東京 都日本橋区呉服 橋)	1946年10月1日	26p, 32cm	澤開進著「議会・憲法・デモ」(2頁～4頁)
41	『新憲法読本：付・改正付属法の解説』	読売新聞社政経部 [編]		読売新聞社 (東京 都麹町区有楽町)	1946年10月15日	60p, 19cm	金森徳次郎による序文
42	『日本国憲法詳解』	宏文社 [編]		民生新報社 (熊本 市)	1946年10月18日	62p, 18cm	
43	『日本国憲法＝成分と解釈』	徳島新聞社 [編]		徳島新聞社	1946年10月20日	30p, 19cm	①改正憲法の成立するまで、②日本国憲法成文、③新憲法議解、④新憲法 of 精神と重点
44	『新憲法の解明』	田中伊三次 (衆議 院議員) [著]		扶桑閣 (東京都神 田区神保町)	1946年10月25日	168p, 18cm	①国務大臣金森徳次郎 序、②木村篤太郎 序、③附録4点、ポツダム宣言他
45	『日本国憲法詳解』	宏文社 [編]		宏文社 (東京都杉 並区阿佐ヶ谷)	1946年10月30日	63p, 18cm	「民生新報社」(熊本)版と同じ内容

日本国憲法成立期憲法関係資料(岩田行雄氏旧蔵)目録

請求番号	タイトル	著者名	叢書・シリーズ	作成者	刊行年月日	サイズ	備考
46	新憲法発布祝賀 食糧感謝 「大阪市復興藝能祭」プログラム	主催：大阪市、協賛：日本舞踊倶楽部、関西演藝人協會など13団体		大阪市	1946年10月末までの刊行？	8p, 19cm	(1946年11月1日・2日・3日) 会場①：中央公会堂(1、2、3日) 第一日：尺八合奏、仕舞と舞踊、能楽他、第二日：音楽大会、第三日：蕪楽と郷土舞踊大会、会場②：四天王寺石舞台(3日のみ)
47	『新憲法の正解』	毎日新聞社 [編]		毎日新聞社(東京都麴町区有楽町)	1946年11月1日	88p, 19cm	
<b>4、1946年11月3日(憲法公布)～12月31日</b>							
48	『官報 号外 日本国憲法』			印刷局	1946年11月3日	19p, 30cm	最後の頁に憲法施行記念切手の1円切手と50銭切手が添付されている。
49	憲法公布記念絵葉書セット			逓信省	1946年11月3日	3枚	封筒入り。封筒の写真は岡田紅陽作『国会議事堂』、絵葉書は藤田嗣治筆『迎日』、川端龍子筆『不盡』(富士)、石井柏亭筆『平和』
50	『日本国憲法の解説』	小川茂 [編]		兵庫県警察部警務課	1946年11月3日	87p, 26cm	解説文は金森徳次郎。原資料は京都大学文学研究科図書館蔵
51	『新憲法解釈』	芦田均 [著]		ダイヤモンド社(千代田区麴町区霞ヶ關)	1946年11月3日	99p, 19cm	
52	『週刊朝日』11月3日号			朝日新聞社(東京都麴町区有楽町)	1946年11月3日	22p, 21cm	「皇太子様の英語の先生 ヴァイニング夫人来朝」(談話で、来日を決意した理由として「戦争放棄」に言及)
53	『日本週報』(11月3日特別号)			日本週報社(東京都京橋区)	1946年11月3日	47p, 22cm	特輯「国民の憲法」内閣法制局「新憲法(全文)と義解」
54	『新憲法の解説』	法制局関[山浦貫一](新聞人)[著]		内閣発行高山書院発売	1946年11月3日	94p, 19cm	①発行者代表 内閣書記官長・林譲治、②内閣総理大臣・吉田茂 序、③国务大臣・金森徳次郎 序



日本国憲法成立期憲法関係資料(岩田行雄氏旧蔵)目録

請求番号	タイトル	著者名	叢書・シリーズ	作成者	刊行年月日	サイズ	備考
55	『新憲法解説』	吉岡紹直(岡崎高等師範学校教授) [著]		ライト書房(愛知県豊川市)	1946年11月3日	59p, 19cm	
56	『法文全集(特集)憲法』 法文全集分冊特集	佐々木英一[編]		東京法文社(東京都麹町区富士見町)	1946年11月3日	95p, 22cm	新憲法、ポツダム宣言、議会質疑応答、 解明、批判
57	『新憲法講座』第1巻	蠟山政道責任 [編輯]		政治教育協会(東京都神田区小川町)	1946年11月3日	202p, 21cm	(第一章～第四章) (第二巻、第三巻 は、昭和22年刊)
58	『日本民主化の新憲法 附・関係諸法案要綱案』	夕刊三重新聞		夕刊三重新聞社	1946年11月3日?	16p, 21cm	
59	『新憲法解説』	黒田覚[著](元 京都帝大教授)		京都新聞社(京都市)	1946年11月5日	109p, 10p, 19cm	
60	『日本国憲法』一附ポツダム 宣言 カイロ宣言	大澤一六(弁護士) [編輯]		大澤一六法律事務所(東京都下谷区 上野桜木町五二・ 吉田書房方)	1946年11月10日	16p, 19cm	正誤表に、戦争犠牲者への追悼と弁護士 生活三十三年記念で出版した旨の「挨拶 文」あり
61	『新憲法積議』	梶田年(大審院部 長・臨時法制調査 会委員)[著]		法文社(東京都中 野区上高田)	1946年11月15日	329p, 19cm	
62	『新憲法読本：付・改正付 属法の解説』(改定版)	読売新聞社政経部 [編]		読売新聞社(東京都麹町区有楽町)	1946年11月15日	60p, 19cm	金森徳次郎による序文
63	『改正憲法読本 全条文解 説』	[金森徳次郎]		新興之日本社(東京都下谷区)	1946年11月17日	63p, 19cm	
64	『国会早わかり』	大池眞(衆議院書 記官長)[著]		時事通信社	1946年11月20日	2, 5, 147p, 18cm	
65	『週刊朝日』11月24日号			朝日新聞社	1946年11月24日	22p, 26cm	【特輯・憲法公布】①木村毅「奴隷根性を捨てよ 罌堂翁に・憲政の運用をきく」、②平野義太郎「新憲法を活かす道 民主憲法からファシズムへの道も開かれるから警戒せよ」

日本国憲法成立期憲法関係資料(岩田行雄氏旧蔵)目録

請求番号	タイトル	著者名	叢書・シリーズ	作成者	刊行年月日	サイズ	備考
66	『日本国憲法〔解説と資料〕』（初版）	時事通信社〔編〕		時事通信社	1946年11月25日	191p, 24p, 19cm	
67	『改正 日本憲法提要』	高橋鐵也〔著〕 (法学士)		七星社（東京都神田区）	1946年11月25日	145p, 19cm	
68	『新憲法読本』	渡邊宗太郎〔著〕 (法学博士)		弘文社（大阪市住吉区上住吉町）	1946年11月30日	111p, 19cm	
69	『新憲法と地方自治』	関口泰〔著〕		文壽堂出版部（東京都京橋区京橋）	1946年12月10日	[1p], 60p, 19cm	
70	『日本管理法令研究』第1巻第9号	日本管理法令研究会〔編〕		大雅堂（京都市）	1946年12月15日	99p, 6p, 22cm	【憲法特集】①横田喜三郎「新憲法と平和立国」、②田中二郎「新憲法と政治の民主化」、③石井照久「新憲法と経済の民主化」
71	『日本国憲法』	大日本教育會長野縣支部〔編〕		長野印刷商工株式会社（長野市）	1946年12月20日	16p, 19cm	非売品 憲法全文のみ
72	『公民教育論』	関口泰〔著〕		文壽堂出版部（東京都京橋区京橋）	1946年12月24日	233p, 19cm	『公民教育の話』の増補改題第2版 第六章「日本の再建と教育」pp.201 - 233を増補。
73	『新憲法解説問答』	北海道社会教育協会〔編〕		北海道社会教育協会（札幌市）	1946年12月30日	58p, 19cm	
<b>5、1947年1月1日～5月2日（憲法施行前日）</b>							
74	『日本国憲法略説—新憲法全条文の解説』（再版）	中原英典〔著〕、 北海警友編集部〔編〕		北海道庁警察部教養課発行	1947年1月	59p, 21cm	再版部数3,000部（1946年11月3日 初版5,000部）
75	『青少年用 新憲法読本』	西村巖・木田宏共〔著〕		教育新聞社（東京神田一橋教育会館）	1947年1月15日	64, 8p, 18cm	①文部大臣 田中耕太郎閣下お話し、②学校教育局長 日高第四郎閣下お話し、③社会教育局長 柴沼直閣下お話し、④教科書局長 有光次郎閣下お話し

日本国憲法成立期憲法関係資料(岩田行雄氏旧蔵)目録

請求番号	タイトル	著者名	叢書・シリーズ	作成者	刊行年月日	サイズ	備考
76	『世界人権の原則』	杉森孝次郎 [著]		研進社 (東京都下谷区上野櫻木町三九)	1947年1月25日	158p, 19cm	
77	『図解憲法』	北浦圭太郎 (衆議院議員) [著]、今井民平 [漫画]		奈良日日新聞社 (奈良市)	1947年1月28日	110p, 19cm	芦田均序、見開きの左頁すべてに漫画あり
78	『少国民公民読本 新憲法の話』	實野恒久 (大阪第一師範学校教官) [著]、週刊学友社 [編]		週刊学友社 (大阪)	1947年1月30日	32p, 19cm	
79	『改造』第28巻第2号			改造社 (東京都京橋区京橋)	1947年2月1日	112p, 21cm	鈴木安蔵「新憲法と再建日本の政治」
80	『平易に解いた新憲法の解説』	星野武雄 (前大阪控訴院部長) [著]		文交社 (東京都渋谷区代々木山谷町)	1947年2月5日	101p, 18cm	
81	『新憲法—政治的知性の訓練として』	蠟山政道 [著]		千葉県文化振興会 (千葉市市場町千葉県図書館内)	1947年2月5日	23p, 18cm	
82	『キネマ旬報』再建12号			キネマ旬報社	1947年2月8日	38p, [5p], 26cm	「憲法記念映画をめぐる座談会 民主革命への一役」芦田均、渋谷秀雄 (東宝社長)、永田雅一 (大映社長)、松竹の社長は欠席「憲法普及会」企画の映画は①亀井文夫、山本薩夫監督「戦争と平和」(東宝作品)、②久板栄二郎原案、渋谷実脚本・監督「情炎」(松竹大船作品)
83	『新憲法を活かす途』	内務省警保局 [編]、矢部貞治 [述]		警察協会 (東京都千代田区麹町霞が関 内務省警保局警務課内)	1947年2月25日	32p, 21cm	
84	『大和』創刊号			大和本社 (東京都目黒区)	1947年2月28日	64p, 22cm	金森徳次郎「新憲法について」(社団法人日本太平洋協会機関紙『太平之基』の改題後誌)

日本国憲法成立期憲法関係資料(岩田行雄氏旧蔵)目録

請求 番号	タイトル	著者名	叢書・シリーズ	作成者	刊行年月日	サイズ	備考
85	『日本国憲法の施行に伴う民法の応急的措置に関する法律理由書』	司法省民事局	民事月報号外	司法省民事局	1947年3月	[3p], 45p, 19cm	
86	『日本国憲法の施行に伴う民事訴訟法の応急的措置に関する法律理由書』	司法省民事局	民事月報号外	司法省民事局	1947年3月	7p, 19cm	
87	『日本国憲法の施行に伴う刑事訴訟法の応急的措置に関する法律理由書』	司法省刑事局	刑事月報号外		1947年3月	8p, 19cm	
88	『世界画報』8号			世界画報社(東京都京橋区西銀座)	1947年3月1日	[31p], 26cm	特輯「ファシズムの根をたとう!—ナチ禍の教訓」①民主憲法とナチワイマール憲法の運命/ドイツの全生産能力に対する就業率(1928-1931)/ドイツの労働組合総数中の失業者率(1907-1931)/民主戦線分裂の危機、②ナチに関する年表その1その2、③(国会)放火事件とディミトロフ、④ナチ・ギャングのテロ、⑤チャップリンの映画『独裁者』引用
89	『道民政治読本』	北海道社会教育協会 [編]		北海道社会教育協会(札幌市)	1947年3月	20p, 19cm	
90	『日本国憲法』	中村禎雄		白山公民館(石川郡河内村舟岡山)	1947年3月10日	30p, 19cm	上諭、勅語、憲法全文のみ
91	『日本国憲法』	法令研究会 [編]		白玉社(長野市岡田町五十三番地)	1947年3月15日	24p, 19cm	
92	『民衆の幸福』	片山哲 [著]		労働文化社(東京都芝区芝公園中央労働会館)	1947年3月15日	128p, 19cm	
93	『日本国憲法〔解説と資料〕』(第3版)	時事通信社 [編]		時事通信社	1947年3月15日	191p, 24p, 19cm	初版は1946年11月25日

日本国憲法成立期憲法関係資料(岩田行雄氏旧蔵)目録

請求 番号	タイトル	著者名	叢書・シリーズ	作成者	刊行年月日	サイズ	備考
94	『国会論』（新憲法に基づく国会の性格と組立と運営）	金森徳次郎 [著]		文壽堂出版部	1947年3月20日	[2p], 151p, 19cm	
95	『新憲法の解説』再版	中山宏 [著] (法学士)		千葉県教育会	1947年3月22日	143p, 18cm	司法大臣・木村篤太郎 序、初版は1947年3月18日発行
96	『憲法随想』	金森徳次郎 [著]		美和書房（東京都中央区日本橋堀留町）	1947年3月21日	135p, 18cm	憲法施行記念切手2枚、1円切手と50銭切手各一枚付
97	『人民必携 新憲法と新国字』	山口新吉 [編]		文壽堂出版部（東京都京橋区）	1947年3月30日	32p, 19cm	表紙裏に出版部の序言
98	『新憲法概論』	美濃部達吉 [著]	法学選書	有斐閣	1947年4月10日	203p, 22cm	後に出版された「学生版」と表示された版は、内容が同一
99	『殺された天皇』（日本帝国滅亡史）	外村光陽 [著]		日本共和国建設準備会（名古屋市北区下飯田町）	1947年4月10日	142p, 19cm	
100	『新憲法講座』第2巻	蠟山政道 [責任編輯]		政治教育協会（東京都千代田区小川町）	1947年4月25日	6p, 215p, 22cm	
101	『改正憲法と新教育の方針』	日高第四郎（文部省学校教育局長）[述]		教育タイムス社出版部（大阪市東区糸屋町）	1947年4月25日	20p, 19cm	附録 教育基本法、学校教育法
102	『図解憲法』新訂版	北浦圭太郎 [著]		奈良日日新聞社	1947年4月25日	110p, 19cm	表紙は二色刷、初版の表紙は墨字

日本国憲法成立期憲法関係資料(岩田行雄氏旧蔵)目録

請求番号	タイトル	著者名	叢書・シリーズ	作成者	刊行年月日	サイズ	備考
103	『「くにのあゆみ」を検討する』	自由懇話会 [編]		人民新聞社出版部 (港区芝新橋七ノ十二)	1947年4月25日	59p, 19cm	公開研究会出席者6名 開会の挨拶 新島繁 第一講「編集方法に関する総括的批評」伊豆公夫 第二講「史実に関する具体的検討」金澤甚衛 第三講「一種の床の間歴史」田中惣五郎 第四講「『くにのあゆみ』と新憲法との深い関係」阿部真琴 第五講「歴史教育の実際的立場から見る」高橋碩一 質疑応答
104	『図解憲法』 (改訂) 第3版	北浦圭太郎 [著]		奈良日日新聞社	1947年5月1日	6,160p, 19cm	大幅な増ページ。挿絵と文書のページが初版、新訂版とは左右反対の配置になっている
<b>6、1947年5月3日（憲法施行）～12月31日</b>							
105	『新憲法の解説』	佐藤功述 (法制局事務官)		内務省警保局編纂	1947年5月3日	88p, 21cm	
106	『新しい憲法 明るい生活』	憲法普及会 [編]		憲法普及会	1947年5月3日	30p, 15cm	2,000万部を出版し、全所帯配布を行った。その他に、点字版を出版したというのがその現存は未確認。岩田が点字版を2008年に出版 (国立国会図書館請求記号YT1-J105)。
107	『日本国憲法制定誌』	富原薫・石川清 [編著]		憲法改正記念刊行会 (東京都豊島区)	1947年5月3日初版、1948年5月5日再版、1949年5月3日三版	5p, 104p, 250p, 59p, 21cm	富原薫は北海道新聞の記者。東京で憲法制定過程を取材した。序(1)吉田茂、序(2)金森徳次郎、序(3)芦田均。非売品
108	『新憲法と民主々義』	田畑忍 (同志社大学長) [著]		関書院 (京都・青年通信社内)	1947年5月5日	186p, 19cm	学園新聞を含む各種新聞・雑誌に執筆したものを並べたもの

日本国憲法成立期憲法関係資料(岩田行雄氏旧蔵)目録

請求 番号	タイトル	著者名	叢書・シリーズ	作成者	刊行年月日	サイズ	備考
109	『新憲法の精神』	金森徳次郎 [著]	公民叢書6	社会教育連合会 (千代田区一ツ橋 二ノ九教育会館 内)	1947年5月28日	53p, 19cm	「はしがき」によれば、1946年11月に長野県主催の憲法精神普及会での講演記録を上梓したもの。 【目次】 一、憲法改正の意義 二、憲法改正の内容 三、天皇制の問題 目次にはないが、「附録」として日本国憲法全文が収録されている。3月15日にも『新憲法の精神』と題する同名の本が刊行されているが、文章、内容に違いがある「公民叢書1～5」については奥付に記載されている。公民館シリーズ」第一輯、第二輯に関しても、奥付に記載されている。
110	『新憲法の解説と批判』	鈴木安蔵 [著]		新文藝社 (中央区 銀座西八一四)	1947年6月1日	95p, 19cm	神戸新聞に連載したものに加筆。初版は、1947年5月1日
111	『新憲法十講』	尾崎行雄他11名	民衆大学増刊 民衆大学協会	大衆法律文化社 (東京都千代田区 丸ノ内)	1947年6月1日	227p, 18cm	標題紙は、『新憲法十講』、表紙は『改正憲法十講』。
112	『日本国憲法の施行に伴い 民事訴訟法の応急的措置に 関する法律解説』	司法省民事局	民事月報	司法省民事局 (東 京都)	1947年7月	50p, 18cm	
113	『新憲法講座』第3巻	蠟山政道 [責任編 輯]		政治教育協会 (東 京都千代田区小川 町)	1947年7月15日	4p, 218p, 22cm	
114	『憲法改正の経過』 (初 版)	佐藤功 (成蹊大学 教授) [著]		日本評論社 (東京 都中央区京橋)	1947年7月15日	359p, 22cm	1949年9月1日付の第1版第3刷も内容は同一。

日本国憲法成立期憲法関係資料(岩田行雄氏旧蔵)目録

請求番号	タイトル	著者名	叢書・シリーズ	作成者	刊行年月日	サイズ	備考
115	『新憲法講話』	憲法普及会 [編]		政界通信社 (中央区)	1947年7月20日	349p, 18cm (表紙はカラー)	非売品 【目次】 序文 憲法普及会事務局長・永井浩 日本国憲法正文 第一講 新憲法大観 金森徳次郎 第二講 新憲法と教育 芦田均 第三講 戦争放棄 横田喜三郎 第四講 基本的人権 鈴木安蔵 第五講 家族制度と婦人 我妻栄 第六講 国会と内閣 宮澤俊義 第七講 司法、地方自治 田中二郎 第八講 新憲法と社会主義 一私有財産及労働権 森戸辰男 第九講 近代政治思想 堀真琴
116	『新憲法の理解』 (再版)	天野晴佑 (法学士) [著]		弘道館 (千代田区神田神保町)	1947年7月20日	2p, 2p, 2p, 2p, 168p, 19cm	初版は、1947年4月30日発行
117	『新憲法下の新しい裁判と弁護』附・新憲法並刑事応急措置法	西村卯 [著] (元札幌予訴院検事長・弁護士)		北方出版社 (札幌市)	1947年7月30日	[4p], 64p, 19cm	標題紙裏に、新憲法の短歌6首 戦前の反省を踏まえた「はしがき」あり。
118	『あたらしい憲法のはなし』中学校第一学年用	文部省		実業教科書株式会社	1947年8月2日刊	53p, 19cm	
119	『少年少女民主主義読本』	宮本七郎 [著]		日本教育新聞社 (東京都神田区一ツ橋)	1947年8月20日	27p, 18cm	憲法に直接の言及はないが、アメリカと日本の対比で語られている
120	『憲法と教育』	関口泰 [著]		日光書院 (千代田区神田一ツ橋)	1947年8月20日	227p, 19cm	
121	『日本国憲法審議要録』	岡田亥之三朗 (司法事務官) [編]		盛文社 (中央区日本橋兜町)	1947年8月30日	[9], 527p, 26cm	題字：前内閣総理大臣吉田茂氏、序文：前司法大臣木村篤太郎氏、題字：前国務大臣金森徳次郎氏、序文：前衆議院議長山崎猛氏



日本国憲法成立期憲法関係資料(岩田行雄氏旧蔵)目録

請求 番号	タイトル	著者名	叢書・シリーズ	作成者	刊行年月日	サイズ	備考
122	〔徳島県憲法記念館〕建設 県民運動：自昭和22年9月 至昭和22年11月（ビラ）			徳島県憲法記念館 建設委員会	1947年9月以前？	縦13cm、 横18cm	徳島県憲法記念館建設委員会 500万円募 集のビラ
123	『新憲法講話』（普及版）	憲法普及会〔編〕		政界通信社（東京 都中央区銀座）	1947年9月8日	349p, 18cm	内容は非売品とまったく同じ 刊行五万 部 【目次】 序文 憲法普及会事務局長・永井浩 日本国憲法正文 第一講 新憲法大観 金森徳次郎 第二講 新憲法と教育 芦田均 第三講 戦争放棄 横田喜三郎 第四講 基本的人権 鈴木安蔵 第五講 家族制度と婦人 我妻栄 第六講 国会と内閣 宮澤俊義 第七講 司法、地方自治 田中二郎 第八講 新憲法と社会主義 一私有財産 及労働権 森戸辰男 第九講 近代政治思想 堀真琴
124	『新憲法と民主主義』	恒藤恭〔著〕		岩波書店	1947年9月10日	221p, 19cm	「改正憲法の革命的性格」（『時論』 1947年1月号所載）
125	『新憲法の研究』	国家学会〔編〕、 原田慶吉〔編輯代 表者〕		有斐閣	1947年10月1日	350p, 22cm	宮澤俊義、尾高朝雄、横田喜三郎、我妻 栄、野田良之、川島武宜、石川吉右衛 門、團藤重光、田中二郎、刑部荘、杉村 章三郎、兼子一、末延三次、伊藤正巳、 高木八尺
126	『新憲法抄』	憲法普及会〔編〕		岡山県東京事務所 （千代田区丸ノ内 丸ビル）	1947年10月10日	223p, 18cm	

日本国憲法成立期憲法関係資料(岩田行雄氏旧蔵)目録

請求番号	タイトル	著者名	叢書・シリーズ	作成者	刊行年月日	サイズ	備考
127	『新憲法の基本原理』	美濃部達吉(東大名誉教授) [著]、憲法普及会 [編]	新憲法大系 1	国立書院(東京都中央区銀座)	1947年10月20日	194p, 19cm	
128	『国民主権と天皇制』	尾高朝雄(東大教授) [著]、憲法普及会 [編]	新憲法大系 3	国立書院(東京都中央区銀座)	1947年10月20日	206p, 19cm	
129	『戦争の放棄』	横田喜三郎(東大教授) [著]。憲法普及会 [編]	新憲法大系 4	国立書院(東京都中央区銀座)	1947年10月20日	4, 2, 215p, 19cm	
130	『新憲法と内閣』	浅井清(慶応大教授) [著]、憲法普及会 [編]	新憲法大系 9	国立書院(東京都中央区銀座)	1947年10月20日	187p, 19cm	
131	『新憲法ノート』	中村哲(法政大学教授・立教大学教授) [著]		共和出版社(東京都千代田区神田鎌倉町)	1947年11月25日	[4], 233p, 34p, 19cm	一、新憲法概説 二、新憲法の批判 1. 草案の保守性 2. 民主主義科学者協会の憲法対策 3. 議会の憲法論争批判
132	『新憲法 of 精神と金光教の信仰』	佐藤金造 [述]		金光教本部教庁(岡山県浅口郡金光町)	1947年12月15日	26p, 18cm	金光図書館蔵(岡山県浅口市)
133	『新憲法下の民法改正—女性の解放』	濱本一夫(大阪地方裁判所判事) [著]		弘文社(大阪市)	1947年12月20日	122p, 19cm	
134	『日本国憲法』	安澤喜一郎 [著]		交通日本社	1947年12月25日	267p, 21cm	1948年10月23日の増訂三版あり

日本国憲法成立期憲法関係資料(岩田行雄氏旧蔵)目録

請求 番号	タイトル	著者名	叢書・シリーズ	作成者	刊行年月日	サイズ	備考
<b>7、1948年</b>							
135	『新憲法と労働立法』（第二版）	菊池勇夫〔著〕 （九州大学教授）	九大社会教養 叢書4	西日本新聞社（福岡市）	1948年1月15日	107p, 19cm	
136	『新憲法と労働者』	米窪満亮述（労働大臣）		労働省	1948年1月31日	13p, 19cm	
137	『新憲法と司法／新憲法と人身の自由』	憲法普及会 〔編〕、兼子一・ 木村亀二〔著〕	新憲法大系 10	国立書院（東京都中央区銀座）	1948年3月15日	72p, 19cm	附録5件『民法応急措置法』ほか
138	『新憲法と国会』	宮澤俊義〔著〕、 憲法普及会〔編〕	新憲法大系 [8]：表記なし	国立書院（東京都中央区銀座）	1948年3月20日	1, 2, 214p, 19cm	
139	『新憲法と文化、新憲法と労働』	田中耕太郎、石井照久〔著〕、 憲法普及会〔編〕	新憲法大系 6	国立書院（東京都中央区銀座）	1948年3月25日	243p, 19cm	
140	『新憲法と財政：新憲法と地方自治』	憲法普及会 〔編〕、清宮四郎 （東大教授） 〔著〕、田中二郎 （東大教授） 〔著〕	新憲法大系 [11]：表記なし	国立書院（東京都中央区銀座）	1948年4月30日	151p, 18cm	『新憲法と財政』と『新憲法と地方自治』を合綴
141	『新憲法読本』	鈴木義男〔著〕		鱒書房（千代田区内幸町）	1948年4月30日	120p, 19cm	
142	『憲法と人民の政治』	鈴木安蔵〔著〕		同友社（千代田区丸ノ内）	1948年5月15日	191p, 18cm	
143	『新憲法と家族制度』	中川善之助（東北大学教授）〔著〕、 憲法普及会〔編〕	新憲法大系 7	国立書院（東京都中央区銀座）	1948年5月20日	155p, 19cm	

日本国憲法成立期憲法関係資料(岩田行雄氏旧蔵)目録

請求 番号	タイトル	著者名	叢書・シリーズ	作成者	刊行年月日	サイズ	備考
144	『新憲法と基本的人権』	我妻栄 [著]、憲法普及会 [編]	新憲法大系 [5]: 表記なし	国立書院 (東京都中央区銀座)	1948年5月25日	4p, 224p, 19cm	
145	『新憲法と民主主義』	河村又介 (九大教授) [著]、憲法普及会 [編]	新憲法大系 2	国立書院 (東京都中央区銀座)	1948年5月30日	224p, 19cm	
146	『新憲法と法律の社会化』	牧野英一 [著]		日本評論社	1948年8月20日	7p, 235p, 22cm	
147	『日本国憲法施行に伴う附属法令集』	岡田亥之三朗 (法務省事務官) [編]		国民社 (千代田区神田小川町)	1948年9月15日	[7p], 337p, [10], 19cm	「はしがき」本書は、日本国憲法審議要録の附録として、憲法実施当日の本年五月三日までに公布せられた憲法実施に伴う附属法令の主なるものを、憲法の章別順により編纂したものである。[以下略]
148	『日本国憲法』増訂3版	安澤喜一郎 [著]		交通日本社	1948年10月20日	291p, 21cm	
149	『あたらしい憲法のはなし』	文部省		日本書籍 (東京)	1950年1月30日	53p, 19cm	中学校第一学年用
150	『憲法のはなし』	金森徳次郎 [著]	若い人の文化叢書	高山書院	1950年2月25日	120p, 19cm	
<b>8、その他</b>							
151	『国防登山読本』	中村謙 [著]		体育評論社	1944年1月15日	10, 287p, 19cm	(Ex Libris 付き)
152	『マリヤナ時報』 No.2521				1945年7月23日	4p, 縦22cm、横14cm	
153	『マリヤナ時報』 No.2522				1945年7月30日	2p, 縦28cm、横22cm.	

日本国憲法成立期憲法関係資料（岩田行雄氏旧蔵）文献リストの部

○日本国憲法成立期憲法関係資料（岩田行雄氏旧蔵）文献リスト（年代順）：目録はp.1～18を御覧ください。

タイトル	著者名	叢書・シリーズ	作成者	刊行年月日	サイズ	備考
『新生の書』	室伏高信 [著]		新生社（東京都麹町区内幸町大阪ビル）	1945年10月10日	64p, 19cm	憲法研究会の一員としての考え方を示す
『新生 VITA NOVA』創刊号	青山虎之助 [編]		新生社（東京都麹町区内幸町大阪ビル）	1945年11月1日	32p, 28cm	①尾崎行雄「この戦争と私」、②馬場恒吾「政治談議」
『民主主義と日本憲法』	南村清二 [著]		壺和（こうわ）原理研究所（東京都世田谷区）	1945年11月	40p, 18cm	奥付に「壺研叢書第八輯までの予告あり」
『新生日本と民主主義＝憲法改正論』	植原悦二郎 [著] （元衆院副議長）		二葉書房（東京都小石川区）	1945年11月20日	147p, 19cm	
『新生 VITA NOVA』第1巻第2号	青山虎之助 [編]		新生社（東京都麹町区内幸町大阪ビル）	1945年12月1日	32p, 28cm	①岩淵辰雄「憲法改正と近衛公」、②鈴木安蔵「憲法改正の根本論点」
『婦人と選挙』（朝日時局新輯）	関口泰 [著]		朝日新聞社（東京都麹町区有楽町）	1945年12月25日	56p, 19cm	
『天皇制の批判：打倒？支持？憲法改正（私案）』	布施辰治 [著]		新生活運動社（東京都品川区西品川）	1946年1月1日	46p, 19cm	(国立国会図書館請求記号 特240-909)
『新生 VITA NOVA』第2巻第1号	青山虎之助 [編]		新生社（東京都麹町区内幸町大阪ビル）	1946年1月1日	63p, 28cm	①志賀義雄「日本共産党と憲法」、②尾崎行雄「憲政育成の途」
『時論』創刊号・憲法改正問題（第1巻第1号）			大雅堂（京都市）	1946年1月1日	64p, 22cm	①田畑忍「比較憲法的に観たる日本的民主主義」、②佐藤功「旧き憲法と新しき憲法」、③加藤勘十「政治論としての憲法」、④ブラドフォード・スミス「自由と憲法」、⑤柴田敏夫「憲法改正への胎動」、⑥財団法人恒久平和研究所輿論調査部「国民の求むる政治革新」敗戦直後の世論を反映した調査結果
『新生 VITA NOVA』第2巻第2号	青山虎之助 [編]		新生社（東京都麹町区内幸町大阪ビル）	1946年2月1日	63p, 26cm	①高野岩三郎「囚はれたる民衆」は、自伝的著作、(四)に『改正憲法私案要綱』全文を含む
『日本憲法民主化の焦点』	元法制局長官金森徳次郎 [著]		協同書房（東京都武蔵野町）	1946年2月20日	103p, 19cm	起稿は1945年11月。本書の三つの要点の第二点は、憲法研究会案への批判（特に国体問題で）。

日本国憲法成立期憲法関係資料（岩田行雄氏旧蔵）文献リストの部

○日本国憲法成立期憲法関係資料（岩田行雄氏旧蔵）文献リスト（年代順）：目録はp.1～18を御覧ください。

タイトル	著者名	叢書・シリーズ	作成者	刊行年月日	サイズ	備考
『民主主義政治の大道 新日本建設の指標！』	片山哲 [著]		大日本雄弁会講談社	1946年2月25日	40p, 19cm	第九 民主主義的憲法の改正
『立憲政の本義』（アン・カット版）	中村哲 [著]、大日本教育會 [編]	（公民教養叢書 第一輯）	印刷局（東京都麹町区大手町）		29p, 21cm	（プランゲ文庫 JQ-0628）表紙裏に「発刊の趣旨」と目次
『新生 VITA NOVA』第2巻第3号	青山虎之助 [編]		新生社（東京都麹町区内幸町大阪ビル）	1946年3月1日	63p, 26cm	①堀真琴「民主戦線の結成とその方向」、②上杉重二郎「天皇はどのようにして憲法を制定したか」
『改造』27巻3号（21年1月復刊）			改造社（東京都品川区上大崎）	1946年3月1日	113p, 21cm	①宮澤俊義「憲法改正について」、②対談「人民戦線を論ず」長谷川如是閑×山川均、③蜷川虎三「食糧の人民管理」、④中西功「革命当面的基本性質」、⑤河上肇「独居房（獄中の回想）」、⑥美濃部亮吉「預金凍結の影響」
『選挙読本』	関口泰 [著]		文壽堂出版部（東京都京橋区京橋）	1946年3月5日	253p, 19cm	
『日本社会党綱領 憲法と天皇制』	水谷長三郎 [著]、原彪 [著]	（社会新書）	山水社（東京都京橋区銀座）	1946年3月20日	[31p], 19cm	（裏表紙に「社会新書」リストあり）『日本社会党綱領』は水谷長三郎著、『憲法と天皇制』は原彪著
『憲法について』	岡正芳 [著]	（人民解放叢書 第三輯）	日本共産党出版部（渋谷区千駄ヶ谷）	1946年3月25日	29p, 19cm	裏表紙に「人民解放叢書第一輯～第八輯」の一覧あり
『憲法をどう改正すべきか』	安藤正純 [著]		りべらる社（東京都麹町区富士見町）	1946年3月25日	23p, 19cm	（国立国会図書館請求記号 323.4-A47ウ）、著者は自由党政務調査会長
『民主主義と日本憲法』	河村又介 [著]（九大教授）	（九大社会教養叢書 1）	西日本新聞社（福岡市）	1946年3月31日	35p, 19cm	奥付に叢書第八輯までの予定あり
『新聞等に表われた各政党その他の憲法改正案』	法制局		法制局	1946年4月	81p, 21cm	（国立国会図書館請求記号 323.4-N249s）。近衛文麿、佐々木惣一には言及なし
『新生 VITA NOVA』第2巻第4号	青山虎之助 [編]		新生社（東京都麹町区内幸町大阪ビル）	1946年4月1日	64p, 26cm	①佐々木惣一「噫（ああ）河上肇君」、②宮川實「マルクス主義者河上先生」
『人民憲法の歴史』	白井新平 [著]	（啓蒙叢書 第二輯）	民衆社（日本橋区室町三丁目）	1946年4月5日	40p, 19cm	
『公民教育の話』	関口泰 [著]		文壽堂出版部（東京都京橋区京橋）	1946年4月10日	200p, 19cm	

日本国憲法成立期憲法関係資料（岩田行雄氏旧蔵）文献リストの部

○日本国憲法成立期憲法関係資料（岩田行雄氏旧蔵）文献リスト（年代順）：目録はp.1～18を御覧ください。

タイトル	著者名	叢書・シリーズ	作成者	刊行年月日	サイズ	備考
『信州評論』四月創刊号			信州評論社（長野市）	1946年4月25日	62p, 21cm	原資料は県立長野図書館蔵。「編集後記」が発刊の辞にあたる。月刊と記されているが、2号は7月刊。
『民主憲法の構想』	鈴木安蔵 [著]		光文社（東京都神田区一ツ橋）	1946年4月25日	176p, 19cm	
『社会評論』再建第2号・5月号	大竹博吉 [編]		ナウカ社（東京都世田谷区）	1946年4月25日	128p, 22cm	憲法草案批判ほか
『信人』第15号第4号・四月特輯	信人社		信人社（東京都足立区日之出町）	1946年4月30日	16p, 26cm	山川傳之助「憲法改訂と国体の真義」
『新生 VITA NOVA』第2巻第5号	青山虎之助 [編]		新生社（東京都麹町区内幸町大阪ビル）	1946年5月1日	64p, 26cm	①細川嘉六「政党の動向と国民の総意」、②宮澤俊義「吉野先生と民主政治論」
『生活者』第1巻第4号（五月号）	三浦宗太郎 [編] 輯		生活社（盛岡市本町）	1946年5月20日	32p, 27cm	女性特集号 ①服部斐生「新憲法と働く女性」、②森口多里「自由・平等・友愛」、③O・P・Q「女性代議士 菅原エン」、④三浦宗太郎「女性解放」
『憲法改正と民主政治』	宮澤俊義 [述]（東京帝大教授）	（大學解放講座叢書Ⅰ）	帝国大学新聞社出版部（本郷区東京帝大）	1946年5月25日	48p, 19cm	
『米国民性とその外交政策の基調』	高木八尺 [述]（東京帝大教授）	（大學解放講座叢書Ⅱ）	帝国大学新聞社出版部（本郷区東京帝大）	1946年6月25日	40p, 19cm	
『新憲法草案改正要綱 — 附『国家総動員法』即時撤廃要請』	新日本聯盟（本部：福岡県門司市）		三晃社（東京都小石川区）	1946年6月18日	15p, 19cm	第二章第九条不要論（戦意、戦力なし）
『政府の憲法草案と民主主義』	浅井清 [著]（法学博士）	（民主主義講座（慶応義塾大学公開講座）—3—）	目黒書店（東京都神田区駿河台）	1946年6月25日	63p, 19cm	（国立国会図書館請求記号323.4-A83-4ウ）浅井清は『あたらしい憲法のはなし』の著者
『政府 憲法改正草案の要点』	西口照男 [著]（長崎経専教授）	（新文化叢書第三輯）	長崎新聞社出版局（長崎市）	1946年6月25日	40p, 19cm	（プランゲ文庫JQ-0090a）
『旬間 彗星』創刊号	武藤貞一 [著・編]		彗星社（武蔵野市）	1946年7月1日	16p, 22cm	
『信州評論』七月号第1巻第2号			信州評論社（長野市）	1946年7月1日	64p, 21cm	特輯 遠藤清仁著「新憲法草案に対する批判」



日本国憲法成立期憲法関係資料（岩田行雄氏旧蔵）文献リストの部

○日本国憲法成立期憲法関係資料（岩田行雄氏旧蔵）文献リスト（年代順）：目録はp.1～18を御覧ください。

タイトル	著者名	叢書・シリーズ	作成者	刊行年月日	サイズ	備考
『中央公論』第61巻第7号			中央公論社（東京都丸ノ内ビルディング）	1946年7月1日	136p, 21cm	高木八尺「憲法改正草案に対する修正私案」
『改造』第27巻第7号			改造社（東京都京橋区京橋）	1946年7月1日	112p, 21cm	①田邊元「社会党と共産党との間」、②河村又介「憲法改正の諸問題」、③森戸辰男「救国民主連盟の展望」
『憲法改正の諸問題』—政府草案の解説と批判— 附録 政府草案全文	河村又介 [著]		博信堂（福岡市黒金町）	1946年7月10日	4p, 105p, 19cm	
『政権ノ亡者ニ独裁権ヲ附與スル憲法改正草案』	池邊甚一郎 [著] （弁護士・革新自由党総裁）		革新自由党本部（和歌山市）	1946年7月15日	21p, 19cm	（国立国会図書館請求記号 特244-237）
『憲法と自由民権』	鈴木安蔵 [著]		永美書房（東京都麹町区丸ノ内）	1946年7月15日	169p, 19cm	
『憲法について—1936年11月25日第八回ソヴェート大会におけるソ連憲法案に関するスターリンの報告—』	スターリン [著]、 石川湧 [訳]		彰考書院（東京都神田区駿河台）	1946年9月20日	59p, 19cm	
『週刊少国民』21年9月15日・22日号			朝日新聞社（東京都麹町区有楽町）	1946年9月22日	22p, 26cm	「全国民が日本の主人」（次号から『こども朝日』と改題）
『日本国憲法』	東伯文庫出版部 [編]		東伯文庫出版部（鳥取県倉吉町）	1946年9月25日	28p, 21cm	（プランゲ文庫 JQ-0093）
『改造』第27巻第10号			改造社（東京都京橋区京橋）	1946年10月1日	104p, 21cm	「各政党は何をしたか」①中村哲「各党と憲法論議」
『新聞記者』	浅居正彦 [編集兼発行人]		新聞記者室（東京都日本橋区呉服橋）	1946年10月1日	26p, 32cm	澤開進著「議会・憲法・デモ」（2頁～4頁）
『新憲法読本：付・改正付属法の解説』	読売新聞社政経部 [編]		読売新聞社（東京都麹町区有楽町）	1946年10月15日	60p, 19cm	金森徳次郎による序文
『日本国憲法詳解』	宏文社 [編]		民生新報社（熊本市）	1946年10月18日	62p, 18cm	
『憲法に於ける象徴と主権』	黒田覺 [著]（前京都帝国大学教授）	（大学講座叢書）	有斐閣	1946年10月20日	51p, 81cm	（国立国会図書館請求記号 323.4-Ku72-2ウ）奥付の前のページに、大学講座叢書のリストあり。既刊5点、近刊5点。
『日本国憲法＝成分と解釈』	徳島新聞社 [編]		徳島新聞社	1946年10月20日	30p, 19cm	①改正憲法の成立するまで、②日本国憲法成文、③新憲法議解、④新憲法の本質と重点



日本国憲法成立期憲法関係資料（岩田行雄氏旧蔵）文献リストの部

○日本国憲法成立期憲法関係資料（岩田行雄氏旧蔵）文献リスト（年代順）：目録はp.1～18を御覧ください。

タイトル	著者名	叢書・シリーズ	作成者	刊行年月日	サイズ	備考
『新憲法の解明』	田中伊三次 [著] (衆議院議員)		扶桑閣 (東京都神田区 神保町)	1946年10月25日	168p, 18cm	①国務大臣金森徳次郎 序、②木村篤太郎 序、 ③附録4点、ポツダム宣言他
『日本国憲法詳解』	宏文社 [編]		宏文社 (東京都杉並区 阿佐ヶ谷)	1946年10月30日	63p, 18cm	「民生新報社」(熊本)版と同じ内容
新憲法発布祝賀 食糧感謝「大阪市復興藝能祭」プログラム	主催：大阪市、協賛：日本舞踊倶楽部、 関西演藝人協會など13団体		大阪市	1946年10月末までの刊行?	8p, 19cm	(1946年11月1日・2日・3日)会場①：中央公会堂(1、2、3日) 第一日：尺八合奏、仕舞と舞踊、能楽他、第二日：音楽大会、第三日：燕楽と郷土舞踊大会、会場②：四天王寺石舞台(3日のみ)
『新憲法の正解』	毎日新聞社 [編]		毎日新聞社 (東京都麹町区有楽町)	1946年11月1日	88p, 19cm	
『官報 号外 日本国憲法』			印刷局	1946年11月3日	19p, 30cm	最後の頁に憲法施行記念切手の1円切手と50銭切手が添付されている。
憲法公布記念絵葉書セット			通信省	1946年11月3日	3枚	封筒入り。封筒の写真は岡田紅陽作『国会議事堂』、絵葉書は藤田嗣治筆『迎日』、川端龍子筆『不盡』(富士)、石井柏亭筆『平和』
『日本国憲法の解説』	小川茂 [編]		兵庫県警察部警務課	1946年11月3日	87p, 26cm	解説文は金森徳次郎。原資料は京都大学文学研究科図書館蔵
『日本国憲法全文及び解説 附民法改正要綱案』	アカギ書房 [編] 編集部 [編]		アカギ書房 (渋谷区柴通)	1946年11月3日	77p, 13cm	(プランゲ文庫 JQ-0021) 「はしがき」(p.1-5) 及び囲みの中の編集部からの昭和二十一年十月八日付けの挨拶 (p.6)
『新憲法解釈』	芦田均 [著]		ダイヤモンド社 (千代田区麹町区霞ヶ関)	1946年11月3日	99p, 19cm	
『日本国憲法と義解』	秋田県増田町		秋田県増田町	1946年11月3日	45p, 18cm	解説文は、金森徳次郎による。町民全戸への配布に際して、同書に添付された町民への趣旨説明文あり。 現存確認は次の二冊のみ。二冊とも岩田氏が仲介し下記二館に寄贈した。①国立国会図書館憲政資料室所蔵憲政資料室収集文書1401(横手市増田町・小原征保氏が寄贈)、②秋田県立図書館(横手市増田町・佐藤武司氏が寄贈)
『週刊朝日』11月3日号			朝日新聞社 (東京都麹町区有楽町)	1946年11月3日	22p, 21cm	「皇太子様の英語の先生 ヴァイニング夫人来朝」(談話で、来日を決意した理由として「戦争放棄」に言及)
『日本週報』(十一月三日特別号)			日本週報社 (東京都京橋区)	1946年11月3日	47p, 22cm	特輯「国民の憲法」内閣法制局「新憲法(全文)と義解」

日本国憲法成立期憲法関係資料（岩田行雄氏旧蔵）文献リストの部

○日本国憲法成立期憲法関係資料（岩田行雄氏旧蔵）文献リスト（年代順）：目録はp.1～18を御覧ください。

タイトル	著者名	叢書・シリーズ	作成者	刊行年月日	サイズ	備考
『新憲法の解説』	法制局関[山浦貫一 [著]]（新聞人）		内閣発行高山書院発売	1946年11月3日	94p, 19cm	①発行者代表 内閣書記官長・林譲治、②内閣総 理大臣・吉田茂 序、③国務大臣・金森徳次郎 序
『新憲法解説』	吉岡紹直 [著]（岡 崎高等師範学校教 授）		ライト書房（愛知県豊 川市）	1946年11月3日	59p, 19cm	
『法文全集（特集）憲法』法文全集 分冊特集	佐々木英一 [編]		東京法文社（東京都麹 町区富士見町）	1946年11月3日	95p, 22cm	新憲法、ポツダム宣言、議会質疑応答、解明、 批判
『新憲法講座』第一巻	蠟山政道責任 [編] 輯		政治教育協会（東京都 神田区小川町）	1946年11月3日	202p, 21cm	（第一章～第四章）（第二巻、第三巻は、昭和 22年刊）
『日本民主化の新憲法 附・関係諸 法案要綱案』	夕刊三重新聞		夕刊三重新聞社	1946年11月3日？	16p, 21cm	
『新憲法の意義と解説』	尾崎罌堂、金森徳次 郎		日本文化普及振興会 （出版地不明）	[1946]	103枚, 20×27cm	（プランゲ文庫 JQ-9037a）ゲラ（書き込みあ り）第5節は「主権在国民」の見出し日本文化 普及振興会による昭和21年11月3日付けの挨拶 文あり
『国民必携日本国憲法 新憲法全 文』			国際平和新聞社（大阪 市北区絹笠町）	1946年11月5日	32p, 13cm	（プランゲ文庫 JQ-0058）
『新憲法解説』	黒田覚 [著]（元京 都帝大教授）		京都新聞社（京都市）	1946年11月5日	109p, 10p, 19cm	
『日本国憲法』－附ポツダム宣言 カイロ宣言	大澤一六 [編輯] （弁護士）		大澤一六法律事務所 （東京都下谷区上野桜 木町五二・吉田書房方）	1946年11月10日	16p, 19cm	正誤表に、戦争犠牲者への追悼と弁護士生活三 十三年記念で出版した旨の「挨拶文」あり
『新憲法積議』	梶田年 [著]（大審 院部長・臨時法制調 査会委員）		法文社（東京都中野区 上高田）	1946年11月15日	329p, 19cm	
『新憲法読本：付・改正付属法の解 説』（改定版）	読売新聞社政経部 [編]		読売新聞社（東京都麹 町区有楽町）	1946年11月15日	60p, 19cm	金森徳次郎による序文
『改正憲法読本 全条文解説』	[金森徳次郎]		新興之日本社（東京都 下谷区）	1946年11月17日	63p, 19cm	
『国会早わかり』	大池眞 [著]（衆議 院書記官長）		時事通信社	1946年11月20日	2, 5, 147p, 18cm	

日本国憲法成立期憲法関係資料（岩田行雄氏旧蔵）文献リストの部

○日本国憲法成立期憲法関係資料（岩田行雄氏旧蔵）文献リスト（年代順）：目録はp.1～18を御覧ください。

タイトル	著者名	叢書・シリーズ	作成者	刊行年月日	サイズ	備考
『週刊朝日』11月24日号			朝日新聞社	1946年11月24日	22p, 26cm	【特輯・憲法公布】①木村毅「奴隷根性を捨てよ 罌堂翁に・憲政の運用をさく」、②平野義太郎「新憲法を活かす道 民主憲法からファシズムへの道も開かれるから警戒せよ」
『日本国憲法〔解説と資料〕』（初版）	時事通信社〔編〕		時事通信社	1946年11月25日	191p, 24p, 19cm	
『改正 日本憲法提要』	高橋鐵也〔著〕（法学士）		七星社（東京都神田区）	1946年11月25日	145p, 19cm	
『新憲法読本』	渡邊宗太郎〔著〕（法学博士）		弘文社（大阪市住吉区上住吉町）	1946年11月30日	111p, 19cm	
『憲法改正とポツダム宣言』（論文）	井上孚麿〔著〕		井上孚麿（甲府市）	1946/11/12又は、12月11日	77枚, 26cm	（プランゲ文庫 JQ-9020）片面ガリ版刷、表紙に検閲の際に書きこまれた11/12/46の日付
『民主主義の原理による新憲法の解説 附、新憲法全文』	須郷登世治〔著〕		文化科学研究会（高崎市住吉町）	1946年12月1日	[1p], 52p, 22cm	（プランゲ文庫 JQ-0107）はしがき、第一章～第十四章、新憲法全文から成る。昭和二十一年十月十日付『はしがき』第一章 外国憲法の性格 第一、アメリカ憲法 第二、イギリス憲法 第三、ソヴィエト憲法 第四、ワイマール憲法 第五、フランスの新人権宣言 第二章 新憲法の性格 第一、新憲法の特質 第二、新憲法成立の原因 第三、新憲法の根本精神
『日本国憲法』			国友社出版部（大阪市阿倍野区松蟲通）	1946年12月5日	[2p], 14p,	（プランゲ文庫 JQ-0059）
『新憲法と地方自治』	関口泰〔著〕		文壽堂出版部（東京都京橋区京橋）	1946年12月10日	[1p], 60p,	
『日本国憲法』	坂本一男〔著〕		坂本一男（熊本県菊池郡陣内村大字陣内一六七：表紙に手書きの文字で）	1946年12月10日	32p, 27cm	（プランゲ文庫 JQ-9032g）
『日本管理法令研究』第1巻第9号	日本管理法令研究会〔編〕		大雅堂（京都市）	1946年12月15日	99p, 6p, 22cm	【憲法特集】①横田喜三郎「新憲法と平和立国」、②田中二郎「新憲法と政治の民主化」、③石井照久「新憲法と経済の民主化」

日本国憲法成立期憲法関係資料（岩田行雄氏旧蔵）文献リストの部

○日本国憲法成立期憲法関係資料（岩田行雄氏旧蔵）文献リスト（年代順）：目録はp.1～18を御覧ください。

タイトル	著者名	叢書・シリーズ	作成者	刊行年月日	サイズ	備考
『新憲法の精神』 「思想問題講座第一集」	南思想研究所		新星社（小樽市）	1946年12月15日	32p, 21cm	（プランゲ文庫 JQ-0067） 21年9月に研究所開設。①南亮三郎「新憲法と民主革命」、②木村重義「新憲法と平和国家」、③早川三代治「新憲法と婦人問題」
『日本国憲法』	大日本教育會長野縣支部 [編]		長野印刷商工株式会社（長野市）	1946年12月20日	16p, 19cm	非売品 憲法全文のみ
『新憲法の講義』	大西八郎 [著]（地方教官）		公民教育研究所（広島安佐郡川内村）発行	1946年12月20日	59p, 23cm	（プランゲ文庫 JQ-0097m） 奥付に著者略歴あり
『公民教育論』	関口泰 [著]		文壽堂出版部（東京都京橋区京橋）	1946年12月24日	233p, 19cm	『公民教育の話』の増補改題第2版 第六章「日本の再建と教育」 pp.201 - 233を増補。
『新憲法解説問答』	北海道社会教育協会 [編]		北海道社会教育協会（札幌市）	1946年12月30日	58p, 19cm	
『兵庫県民歌、新憲法公布記念』	野口猛 [作詞]、信時潔 [作曲]		兵庫県小浜村	1947年	楽譜の表紙1枚, 31cm	（国立国会図書館請求記号 YM311-L4256）
『日本国憲法略説—新憲法全条文の解説』（再版）	中原英典 [著]、北海警友編集部 [編]		北海道庁警察部教養課発行	1947年1月	59p, 21cm	再版部数3,000部（1946年11月3日 初版5,000部）
『憲法とは何か？』（テキスト叢書1）			新青年協会（福岡県八女郡福島町本町）	1947年1月1日	[2p], 30p,	（プランゲ文庫 JQ-0103）
『青少年用 新憲法読本』	西村巖・木田宏共 [著]		教育新聞社（東京神田一橋教育会館）	1947年1月15日	64, 8p, 18cm	①文部大臣 田中耕太郎閣下お話し、②学校教育局長 日高第四郎閣下お話し、③社会教育局長 柴沼直閣下お話し、④教科書局長 有光次郎閣下お話し
『世界人権の原則』	杉森孝次郎 [著]		研進社（東京都下谷区上野櫻木町三九）	1947年1月25日	158p, 19cm	
『図解憲法』	北浦圭太郎 [著]（衆議院議員）、今井民平 [漫画]		奈良日日新聞社（奈良市）	1947年1月28日	110p, 19cm	芦田均序、見開きの左頁すべてに漫画あり
『少国民公民読本 新憲法の話』	實野恒久 [著]（大阪第一師範学校教官） 週刊学友社		週刊学友社（大阪）	1947年1月30日	32p, 19cm	
『改造』 第28巻第2号			改造社（東京都京橋区京橋）	1947年2月1日	112p, 21cm	鈴木安蔵「新憲法と再建日本の政治」
『平易に解いた新憲法の解説』	星野武雄 [著]（前大阪控訴院部長）		文交社（東京都渋谷区代々木山谷町）	1947年2月5日	101p, 18cm	

○日本国憲法成立期憲法関係資料（岩田行雄氏旧蔵）文献リスト（年代順）：目録はp.1～18を御覧ください。

タイトル	著者名	叢書・シリーズ	作成者	刊行年月日	サイズ	備考
『新憲法—政治的知性の訓練として』	蟬山政道 [著]		千葉県文化振興会（千葉市市場町 千葉県図書館内）	1947年2月5日	23p, 18cm	
『キネマ旬報』再建12号			キネマ旬報社	1947年2月8日	38p, [5p], 26cm	「憲法記念映画をめぐる座談会 民主革命への一役」芦田均、渋谷秀雄（東宝社長）、永田雅一（大映社長）、松竹の社長は欠席「憲法普及会」企画の映画は①亀井文夫、山本薩夫監督「戦争と平和」（東宝作品）、②久板栄二郎原案、渋谷実脚本・監督「情炎」（松竹大船作品）
『問答体 解説 新憲法』	中村哲 [著]		瀬戸内海文化評論社（広島市下流川町）	1947年2月11日	[2p], 74p.	（プランゲ文庫 JQ-0080）広島県推奨
『新憲法の政治的考察』	中村哲 [著]	（農村文化叢書 第三輯） （奥付で十四輯まで確認出来る）	農村文化協会長野県支部（長野市）	1947年2月20日	78p, 19cm	（プランゲ文庫 JQ-0089）
「新憲法を活かす途」	矢部貞治述、内務省警保局 [編纂]		財団法人警察協会（麹町区霞が関 内務省警保局警務課内）	1947年2月25日	32p, 21cm	（プランゲ文庫 JQ-0129）
『日本国憲法』	憲法普及会兵庫県支部		憲法普及会兵庫県支部（兵庫県庁内）（神戸）	1947年2月25日	41p, 11cm	（プランゲ文庫 JQ-0051）公布の勅語、憲法全文、公布記念式典での勅語のみで、解説等はない
『新憲法を活かす途』	内務省警保局 [編] 矢部貞治 [述]		警察協会（東京都千代田区麹町霞が関 内務省警保局警務課内）	1947年2月25日	32p, 21cm	
『大和』創刊号			大和本社（東京都目黒区）	1947年2月28日	64p, 22cm	金森徳次郎「新憲法について」（社団法人日本太平協会機関紙『太平之基』の改題後誌）
『日本国憲法の施行に伴う民法の応急的措置に関する法律理由書』	司法省民事局	（民事月報号外）	司法省民事局	1947年3月	[3p], 45p.	
『日本国憲法の施行に伴う民事訴訟法の応急的措置に関する法律理由書』	司法省民事局	（民事月報号外）	司法省民事局	1947年3月	7p, 19cm	

日本国憲法成立期憲法関係資料（岩田行雄氏旧蔵）文献リストの部

○日本国憲法成立期憲法関係資料（岩田行雄氏旧蔵）文献リスト（年代順）：目録はp.1～18を御覧ください。

タイトル	著者名	叢書・シリーズ	作成者	刊行年月日	サイズ	備考
『日本国憲法の施行に伴う刑事訴訟法の応急的措置に関する法律理由書』	司法省刑事局	(刑事月報号外)		1947年3月	8p, 19cm	
『新憲法の解説 新憲法公布記念』	兵庫県、新憲法普及会 会兵庫県支部		[神戸]：兵庫県社会教育協会	1947年3月1日	45p, 19cm	(プランゲ文庫 JQ-0040)
『世界画報』8号			世界画報社（東京都京橋区西銀座）	1947年3月1日	[31p], 26cm	特輯「ファシズムの根をたとう！—ナチ禍の教訓」①民主憲法とナチ ワイマール憲法の運命／ドイツの全生産能力に対する就業率（1928-1931）／ドイツの労働組合総数中の失業者率（1907-1931）／民主戦線分裂の危機、②ナチに関する年表 その1 その2、③（国会）放火事件とディミトロフ、④ナチ・ギャングのテロ、⑤チャップリンの映画『独裁者』引用
『道民政治読本』	北海道社会教育協会 [編]		北海道社会教育協会 (札幌市)	1947年3月	20p, 19cm	
『硬筆新憲法帖：前文』	笠井庭石 [著]		駸々堂（大阪市北区心斎橋北詰）	1947年3月5日	[16p], 24p, 22cm	(プランゲ文庫 JQ-0146) 前文は毛筆
『日本国憲法宝典』	中川俊思 [著]（日本再建同志会会長）		吉昌社（東京都牛込区辨天町）	1947年3月5日	[6p], 46p, 22cm	(プランゲ文庫 JQ-0076) 序 中川俊思 勅語 日本国憲法公布に當って 吉田茂 第一編 日本憲法の解明 第二編 日本憲法条文（「日本国憲法」ではなく、「日本憲法」と書いている）
『日本国憲法』	中村禎雄		白山公民館（石川郡河内村舟岡山）	1947年3月10日	30p, 19cm	上諭、勅語、憲法全文のみ
『日本国憲法』	法令研究会 [編]		白玉社（長野市岡田町五十三番地）	1947年3月15日	24p, 19cm	
『新憲法と日本人』	藤森清一郎 [著]	(公民教本；第9)	公民教本社（世田谷区下馬町）	1947年3月15日	53p, 19cm	(国立国会図書館請求記号 323.4-F62ウ) 奥付の前の頁に、既刊公民教本第1号から第8号の広告あり。
『新憲法の本質』	金森徳次郎 [述]、 内務省警保局 [編纂]		財団法人警察協会（麹町区霞ヶ関一丁目内務省警保局警務課内）	1947年3月15日	[1p], 28p, 21cm	(プランゲ文庫 JQ-0047)

日本国憲法成立期憲法関係資料（岩田行雄氏旧蔵）文献リストの部

○日本国憲法成立期憲法関係資料（岩田行雄氏旧蔵）文献リスト（年代順）：目録はp.1～18を御覧ください。

タイトル	著者名	叢書・シリーズ	作成者	刊行年月日	サイズ	備考
『民衆の幸福』	片山哲 [著]		労働文化社（東京都芝区芝公園中央労働会館）	1947年3月15日	128p, 19cm	
『日本国憲法〔解説と資料〕』（第三版）	時事通信社 [編]		時事通信社	1947年3月15日	191p, 24p, 19cm	初版は1946年11月25日
『国会論』（新憲法に基づく国会の性格と組立と運営）	金森徳次郎 [著]		文壽堂出版部	1947年3月20日	[2p], 151p, 19cm	
『新憲法の解説』再版	中山宏 [著]（法学士）		千葉県教育会	1947年3月22日	143p, 18cm	司法大臣・木村篤太郎 序、初版は1947年3月18日発行
『憲法随想』	金森徳次郎 [著]		美和書房（東京都中央区日本橋堀留町）	1947年3月21日	135p, 18cm	憲法施行記念切手2枚、1円切手と50銭切手各一枚付
『新憲法を読みて』	内務省警保局 [編纂]、天野貞祐 [述]（一高校長）		財団法人警察協会（東京都麹町区霞が関 内務省警保局警務課内）	1947年3月30日	[1p], 30p, 21cm	（プランゲ文庫 JQ-0024）1946年12月中央警察学校での憲法特別講習会にて講演をした際の記録
『人民必携 新憲法と新国字』	山口新吉 [編]		文壽堂出版部（東京都京橋区）	1947年3月30日	32p, 19cm	表紙裏に出版部の序言
『新憲法概論』	美濃部達吉 [著]	（法学選書）	有斐閣	1947年4月10日	203p, 22cm	後に出版された「学生版」と表示された版は、内容が同一
『新憲法の解説』附「改正地方制度の手引」	滋賀県 [編輯]		滋賀県庁（大津市）* 印刷：中村太古舎	1947年4月10日	63p, 18cm	（プランゲ文庫 JQ-0102）非売品
『殺された天皇』（日本帝国滅亡史）	外村光陽 [著]		日本共和国建設準備会（名古屋市北区下飯田町）	1947年4月10日	142p, 19cm	
『新憲法講座』第二巻	蠟山政道 [責任編輯]		政治教育協会（東京都千代田区小川町）	1947年4月25日	6p, 215p, 22cm	
『改正憲法と新教育の方針』	日高第四郎 [述]（文部省学校教育局長）		教育タイムス社出版部（大阪市東区糸屋町）	1947年4月25日	20p, 19cm	附録 教育基本法、学校教育法



○日本国憲法成立期憲法関係資料（岩田行雄氏旧蔵）文献リスト（年代順）：目録はp.1～18を御覧ください。

タイトル	著者名	叢書・シリーズ	作成者	刊行年月日	サイズ	備考
『図解憲法』新訂版	北浦圭太郎 [著]		奈良日日新聞社	1947年4月25日	110p, 19cm	表紙は二色刷、初版の表紙は墨字
『「くにのあゆみ」を検討する』	自由懇話会 [編]		人民新聞社出版部（港区芝新橋七ノ十二	1947年4月25日	59p, 19cm	公開研究会出席者6名 開会の挨拶 新島繁 第一講「編集方法に関する総括的批評」伊豆公夫 第二講「史実に関する具体的検討」金澤甚衛 第三講「一種の床の間歴史」田中惣五郎 第四講「『くにのあゆみ』と新憲法との深い関係」阿部真琴 第五講「歴史教育の実際的立場から見る」高橋 碩一 質疑応答
『図解憲法』（改訂）第三版	北浦圭太郎 [著]		奈良日日新聞社	1947年5月1日	6,160p, 19cm	大幅な増ページ。挿絵と文書のページが初版、新訂版とは左右反対の配置になっている
『新憲法の解説』	佐藤功述（法制局事務官）		内務省警保局編纂	1947年5月3日	88p, 21cm	
『新しい憲法 明るい生活』	憲法普及会 [編]		憲法普及会	1947年5月3日	30p, 15cm	2,000万部を出版し、全所帯配布を行った。その他に、点字版を出版したというがその現存は未確認。岩田が点字版を2008年に出版（国立国会図書館請求記号 YT1-J105）。
『新憲法解説』	新潟県社会教育協会 [編纂]		詩と詩人社（新潟県広瀬村）	1947年5月3日	[1p], 60p, 19cm	（プランゲ文庫 JQ-0130）田中耕太郎著「新憲法の基礎理念」、矢部貞治著「新憲法を活かす途」
『日本国憲法制定誌』	富原薫・石川清 [編著]		憲法改正記念刊行会（東京都豊島区）	1947年5月3日初版、23年5月5日再版、24年5月3日三版	5p, 104p, 250p, 59p, 21cm	富原薫は北海道新聞の記者。東京で憲法制定過程を取材した。序(1)吉田茂、序(2)金森徳次郎序、(3)芦田均。非売品



日本国憲法成立期憲法関係資料（岩田行雄氏旧蔵）文献リストの部

○日本国憲法成立期憲法関係資料（岩田行雄氏旧蔵）文献リスト（年代順）：目録はp.1～18を御覧ください。

タイトル	著者名	叢書・シリーズ	作成者	刊行年月日	サイズ	備考
『新憲法と民主々義』	田畑忍 [著]（同志社大学長）		関書院（京都・青年通信社内）	1947年5月5日	186p, 19cm	学園新聞を含む各種新聞・雑誌に執筆したものを並べたもの
牧野英一『新憲法と民法及び刑法』 田中二郎『新憲法と行政法の動向』	内務省警保局 [編] 纂		警察協会（東京都千代田区麹町霞が関 内務省警保局警務課内）	1947年5月5日	45p, 19cm	(国立国会図書館請求記号 323.4-N2492s)
①『新憲法の精神』(21年11月16日講演の記録) ②『新憲法に対する感激』(22年1月13日講演の記録)	杉村章三郎・金森徳次郎	(民主大学叢書第4輯)	加越能青年文化聯盟（金沢市片町）	1947年5月20日	63p, 18cm	(プランゲ文庫 JQ-0049)
『新憲法下の刑事警察運営について』	[北村弥之助 [著]]		出版地不明	[1947年5月25日以降]	47p, 17cm	(プランゲ文庫 HV-0346a) 目次は七項目一、北村弥之助著「日本国憲法の施行に伴う刑事訴訟法の応急的措置に関する法律の解釈」北村彌之助著の解説の文末に日付あり
『新憲法の精神』	金森徳次郎 [著]	(公民叢書6)	社会教育連合会（千代田区一ツ橋二ノ九教育会館内）	1947年5月28日	53p, 19cm	「はしがき」によれば、1946年11月に長野県主催の憲法精神普及会での講演記録を上梓したもの。 【目次】 一、憲法改正の意義 二、憲法改正の内容 三、天皇制の問題 目次にはないが、「附録」として日本国憲法全文が収録されている。3月15日にも『新憲法の精神』と題する同名の本が刊行されているが、文章、内容に違いがある「公民叢書1～5」については奥付に記載されている。公民館シリーズ」第一輯、第二輯に関しても、奥付に記載されている。
『新憲法と家族制度』	戸田貞三 [述]	(建設叢書1)	建設倶楽部	1947年5月31日	27p, 21cm	(プランゲ文庫 HQ-0239)
『新憲法の解説と批判』	鈴木安蔵 [著]		新文藝社（中央区銀座西八一四）	1947年6月1日	95p, 19cm	神戸新聞に連載したものに加筆。初版は、1947年5月1日
『新憲法十講』	尾崎行雄他 1 1 名	民衆大学増刊（民衆大学協会）	大衆法律文化社（東京都千代田区丸ノ内）	1947年6月1日	227p, 18cm	標題紙は、『新憲法十講』、表紙は『改正憲法十講』。

日本国憲法成立期憲法関係資料（岩田行雄氏旧蔵）文献リストの部

○日本国憲法成立期憲法関係資料（岩田行雄氏旧蔵）文献リスト（年代順）：目録はp.1～18を御覧ください。

タイトル	著者名	叢書・シリーズ	作成者	刊行年月日	サイズ	備考
『民主主義の原理による新憲法の解説 附、新憲法全文』改定五版	須郷登世治 [著]、 文化科学研究会 [編集]		中央大学出版社（神田区駿河台）	1947年6月10日	79p, 19cm	（プランゲ文庫 JQ-0111）初版は1946年11月25日印刷 はしがき、第一章～第十五章、新憲法全文、ポツダム宣言から成る。初版と比較して、第十五章・ポツダム宣言が加えられている。昭和二十一年十月十日付『はしがき』第一章 外国憲法の性格 第一、アメリカ憲法第二、イギリス憲法 第三、ソヴィエト憲法第四、ワイマール憲法 第五、フランスの新人権宣言 第二章 新憲法の性格 第一、新憲法の特質第二、新憲法成立の原因 第三、新憲法の根本精神 第十五章 新憲法に対する批判
『新憲法と新生活』	牧野英一 [著]	（社会教育文庫23）	社会教育協会（文京区丸山町）	1947年6月15日	33p, 15cm	（プランゲ文庫 JQ-0065）
『日本国憲法の施行に伴い民事訴訟法の応急的措置に関する法律解説』	司法省民事局	（民事月報）	司法省民事局（東京都）	1947年7月	50p, 18cm	
『新憲法講座』第三巻	蠟山政道責任 [編] 輯		政治教育協会（東京都千代田区小川町）	1947年7月15日	4p, 218p, 22cm	
『憲法改正の経過』（初版）	佐藤功 [著]（成蹊大学教授）		日本評論社（東京都中央区京橋）	1947年7月15日	359p, 22cm	1949年9月1日付の第1版第3刷も内容は同一。
『野球のはじまり』 『私たちの憲法』	藤田佳雄 [著]	（学校放送台本集）	アカシヤ社（東京都千代田区）	1947年7月20日	53p, 19cm	（プランゲ文庫 VZ3-30692）

○日本国憲法成立期憲法関係資料（岩田行雄氏旧蔵）文献リスト（年代順）：目録はp.1～18を御覧ください。

タイトル	著者名	叢書・シリーズ	作成者	刊行年月日	サイズ	備考
『新憲法講話』	憲法普及会 [編]		政界通信社（中央区）	1947年7月20日	349p, 18cm （表紙 はカ ラー）	非売品 【目次】 序文 憲法普及会事務局長・永井浩 日本国憲法正文 第一講 新憲法大観 金森徳次郎 第二講 新憲法と教育 芦田均 第三講 戦争放棄 横田喜三郎 第四講 基本的人権 鈴木安蔵 第五講 家族制度と婦人 我妻栄 第六講 国会と内閣 宮澤俊義 第七講 司法、地方自治 田中二郎 第八講 新憲法と社会主義 一私有財産及労働 権 森戸辰男 第九講 近代政治思想 堀真琴
『新憲法の理解』（再版）	天野晴佑 [著]（法 学士）		弘道館（千代田区神田 神保町）	1947年7月20日	2p, 2p, 2p, 2p, 168p, 19cm	初版は、1947年4月30日発行
『新憲法下の新しい裁判と弁護』 附・新憲法並刑事応急措置法	西村卯 [著]（元札 幌予訴院検事長・弁 護士）		北方出版社（札幌市）	1947年7月30日	[4p], 64p, 19cm	標題紙裏に、新憲法の短歌6首 戦前の反省を 踏まえた「はしがき」あり。
『新憲法分冊六法全書：新憲法一連 合軍司令一最新法令』	日本司法協会 [編 纂]		京都輝文堂営業所	1947年7月30日	30p, 19cm	(国立国会図書館請求記号 323.4-N77-2ウ)
『あたらしい憲法のはなし』中学校 第一学年用	文部省		実業教科書株式会社	1947年8月2日刊	53p, 19cm	
『少年少女民主主義読本』	宮本七郎 [著]		日本教育新聞社（東京 都神田区一ツ橋）	1947年8月20日	27p, 18cm	憲法に直接の言及はないが、アメリカと日本の 対比で語られている
『憲法と教育』	関口泰 [著]		日光書院（千代田区神 田一ツ橋）	1947年8月20日	227p, 19cm	
『日本国憲法審議要録』	岡田玄之三朗 [編] （司法事務官）		盛文社（中央区日本橋 兜町）	1947年8月30日	[9], 527p, 26cm	題字：前内閣総理大臣吉田茂氏、序文：前司法 大臣木村篤太郎氏、題字：前国務大臣金森徳次 郎氏、序文：前衆議院議長山崎猛氏
『新憲法要覧』	東北教育出版協会 [編]		秋田県学校購買連合会 （秋田市西根小屋町）	1947年8月31日	44p, 19cm	(プランゲ文庫 JQ-0046)

日本国憲法成立期憲法関係資料（岩田行雄氏旧蔵）文献リストの部

○日本国憲法成立期憲法関係資料（岩田行雄氏旧蔵）文献リスト（年代順）：目録はp.1～18を御覧ください。

タイトル	著者名	叢書・シリーズ	作成者	刊行年月日	サイズ	備考
〔徳島県憲法記念館〕建設奉仕運動：自昭和22年9月至昭和22年11月（ビラ）			徳島県憲法記念館建設委員会	1947年9月以前？	縦13cm、横18cm	徳島県憲法記念館建設委員会 500万円募集のビラ
『新憲法講話』（普及版）	憲法普及会 [編]		政界通信社（東京都中央区銀座）	1947年9月8日	349p, 18cm	内容は非売品とまったく同じ 刊行五万部 【目次】 序文 憲法普及会事務局長・永井浩 日本国憲法正文 第一講 新憲法大観 金森徳次郎 第二講 新憲法と教育 芦田均 第三講 戦争放棄 横田喜三郎 第四講 基本的人権 鈴木安蔵 第五講 家族制度と婦人 我妻栄 第六講 国会と内閣 宮澤俊義 第七講 司法、地方自治 田中二郎 第八講 新憲法と社会主義 一私有財産及労働権 森戸辰男 第九講 近代政治思想 堀真琴
『新憲法解説』	大西只雄 [解説]		北見印刷社出版部（北海道北見市）	1947年9月10日	[3], 87p, 18cm	（プランゲ文庫 JQ-0096） 十倉十六美 序（北方新政同盟）、款東生 序（北海道講演協会）
『新憲法と民主主義』	恒藤恭 [著]		岩波書店	1947年9月10日	221p, 19cm	「改正憲法の革命的性格」（『時論』1947年1月号所載）
『新憲法の研究』	国家学会 [編]、 [編] 輯代表者・原田慶吉		有斐閣	1947年10月1日	350p, 22cm	宮澤俊義、尾高朝雄、横田喜三郎、我妻栄、野田良之、川島武宜、石川吉右衛門、團藤重光、田中二郎、刑部荘、杉村章三郎、兼子一、末延三次、伊藤正巳、高木八尺
『新憲法抄』	憲法普及会 [編]		岡山県東京事務所（千代田区丸ノ内丸ビル）	1947年10月10日	223p, 18cm	

日本国憲法成立期憲法関係資料（岩田行雄氏旧蔵）文献リストの部

○日本国憲法成立期憲法関係資料（岩田行雄氏旧蔵）文献リスト（年代順）：目録はp.1～18を御覧ください。

タイトル	著者名	叢書・シリーズ	作成者	刊行年月日	サイズ	備考
『新憲法の基本原理』	美濃部達吉〔著〕 （東大名誉教授）憲法普及会〔編〕	（新憲法大系 （1））	国立書院（東京都中央区銀座）	1947年10月20日	194p, 19cm	
『国民主権と天皇制』	尾高朝雄〔著〕（東大教授）憲法普及会〔編〕	（新憲法大系 （3））	国立書院（東京都中央区銀座）	1947年10月20日	206p, 19cm	
『戦争の放棄』	横田喜三郎〔著〕 （東大教授）憲法普及会〔編〕	（新憲法大系 （4））	国立書院（東京都中央区銀座）	1947年10月20日	4, 2, 215p, 19cm	
『新憲法と内閣』	浅井清〔著〕（慶応大教授）憲法普及会〔編〕	（新憲法大系 （9））	国立書院（東京都中央区銀座）	1947年10月20日	187p, 19cm	
『増訂 新憲法五十題』	高等試験研究会 〔編〕	（高等試験研究叢書1）	高文社（京都市）	1947年10月20日	6, 116, 12p, 18cm	（国立国会図書館請求記号 323.4-Ko94ウ）以下の6点の憲法書が重要参考書と記されている。 ①美濃部達吉〔著〕『新憲法概論』、②美濃部達吉〔著〕『新憲法逐條解説』、③蠟山政道〔編〕『新憲法講座』（全三巻）、④国家学会〔編〕『新憲法の研究』、⑤黒田覚著『新憲法解説』、⑥梶田年〔著〕『新憲法積議』

○日本国憲法成立期憲法関係資料（岩田行雄氏旧蔵）文献リスト（年代順）：目録はp.1～18を御覧ください。

タイトル	著者名	叢書・シリーズ	作成者	刊行年月日	サイズ	備考
『新憲法の精神と本質：憲法改正その他十二重要問題』	高窪喜八郎 [著] (法学博士)		瀧書店（新宿区信濃町）	1947年11月5日	5, 9, 101p, 19cm	(プランゲ文庫 JQ-0125) 以下の十二項目について詳しく論じ、問題提起をしている 【目次】 一 概念法学と官僚思想の解釈で新憲法を空文化せんとす 二 今の解釈では旧憲法時代と余り変わらないことになる 三 之では民主憲法を殺してしまう 四 新憲法の精神本質を無視した発令 五 裁判官の行うべき法令審査権 六 新憲法のもつ任務 七 民主法に於ける法の「自由解釈」 八 以上論じたところから 九 法律時報所載の牧野博士の「新憲法と新法律学」を読む 一〇 新憲法第三二條の解釈 一一 正義の本体 一二 憲法改正の提唱
『新憲法ノート』	中村哲 [著]（法政大学教授、立教大学教授）		共和出版社（東京都千代田区神田鎌倉町）	1947年11月25日	[4], 233p, 34p, 19cm	一、新憲法概説 二、新憲法の批判 1. 草案の保守性 2. 民主主義科学者協会の憲法対策 3. 議会の憲法論争批判
『改正民法条文：新旧対照 附・日本国憲法の施行に伴う民法の応急的措置に関する法律』	最高裁判所事務局民事部 [編]		最高裁判所事務局民事部	1947年[12月編]	164p, 18cm	(国立国会図書館請求記号 特236-370)
『新憲法の問題研究』	新警察社 [編]	(受験叢書)	新警察社（東京都世田谷区）	1947年12月5日	160p, 19cm	(国立国会図書館請求記号 a321-64)
『新憲法の精神と金光教の信仰』	佐藤金造 [述]		金光教本部教庁（岡山県浅口郡金光町）	1947年12月15日	26p, 18cm	金光図書館蔵（岡山県浅口市）

○日本国憲法成立期憲法関係資料（岩田行雄氏旧蔵）文献リスト（年代順）：目録はp.1～18を御覧ください。

タイトル	著者名	叢書・シリーズ	作成者	刊行年月日	サイズ	備考
『新憲法下の民法改正—女性の解放』	濱本一夫 [著]（大阪地方裁判所判事）		弘文社（大阪市）	1947年12月20日	122p, 19cm	
『日本国憲法』	安澤喜一郎 [著]		交通日本社	1947年12月25日	267p, 21cm	1948年10月23日の増訂三版あり
『新憲法と労働立法』（第二版）	菊池勇夫 [著]（九州大学教授）	（九大社会教養叢書4）	西日本新聞社（福岡市）	1948年1月15日	107p, 19cm	
『新憲法と労働者』	米窪満亮述（労働大臣）		労働省	1948年1月31日	13p, 19cm	
『新憲法と司法／新憲法と人身の自由』	憲法普及会 [編] 兼子一・木村亀二 [著]	（新憲法大系(10)）	国立書院（東京都中央区銀座）	1948年3月15日	72p, 19cm	附録5件『民法応急措置法』ほか
『新憲法と国会』	宮澤俊義 [著]、憲法普及会 [編]	（新憲法大系([8]:表記なし)）	国立書院（東京都中央区銀座）	1948年3月20日	1, 2, 214p, 19cm	
『新憲法と文化、新憲法と労働』	田中耕太郎、石井照久 [著]、憲法普及会 [編]	（新憲法大系(6)）	国立書院（東京都中央区銀座）	1948年3月25日	243p, 19cm	
『新憲法と財政：新憲法と地方自治』	憲法普及会 [編] 清宮四郎 [著]（東大教授） 田中二郎 [著]（東大教授）	（新憲法大系([11]:表記なし)）	国立書院（東京都中央区銀座）	1948年4月30日	151p, 18cm	『新憲法と財政』と『新憲法と地方自治』を合綴
『新憲法読本』	鈴木義男 [著]		鱒書房（千代田区内幸町）	1948年4月30日	120p, 19cm	
『憲法と人民の政治』	鈴木安蔵 [著]		同友社（千代田区丸ノ内）	1948年5月15日	191p, 18cm	

日本国憲法成立期憲法関係資料（岩田行雄氏旧蔵）文献リストの部

○日本国憲法成立期憲法関係資料（岩田行雄氏旧蔵）文献リスト（年代順）：目録はp.1～18を御覧ください。

タイトル	著者名	叢書・シリーズ	作成者	刊行年月日	サイズ	備考
『新憲法と家族制度』	中川善之助 [著] （東北大学教授）、憲法普及会 [編]	（新憲法大系 (7)）	国立書院（東京都中央区銀座）	1948年5月20日	155p, 19cm	
『新憲法と基本的人権』	我妻栄 [著] 憲法普及会 [編]	（新憲法大系 ([5]: 表記なし)）	国立書院（東京都中央区銀座）	1948年5月25日	4p, 224p, 19cm	
『新憲法と民主主義』	河村又介 [著]（九大教授）、憲法普及会 [編]	（新憲法大系 (2)）	国立書院（東京都中央区銀座）	1948年5月30日	224p , 19cm	
『新憲法と法律の社会化』	牧野英一 [著]		日本評論社	1948年8月20日	7p, 235p, 22cm	
『日本国憲法施行に伴う附属法令集』	岡田亥之三朗 [編] （法務省事務官）		国民社（千代田区神田小川町）	1948年9月15日	[7p], 337p, [10], 19cm	「はしがき」本書は、日本国憲法審議要録の附録として、憲法実施当日の本年五月三日までに公布せられた憲法実施に伴う附属法令の主なるものを、憲法の章別順により編纂したものである。〔以下略〕
『日本国憲法』増訂三版	安澤喜一郎 [著]		交通日本社	1948年10月20日	291p, 21cm	
『あたらしい憲法のはなし』	文部省		日本書籍（東京）	1950年1月30日	53p, 19cm	中学校第一学年用
『憲法のはなし』	金森徳次郎 [著]	（若い人の文化叢書）	高山書院	1950年2月25日	120p, 19cm	